原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳さんへ

今回は、私たちのために平和教育講演会にきてくださり、本当にありがとうございました。

今回の講演をきいて、今まで知らなかった原爆のことをたくさん知ることができました。特に印像にのこっているのは、影とお父さんの「きれいすぎる」です。

影については、本当に人が一瞬にして蒸発してしまうのかと、とても不思議に思います。よく考えてみると、ものすごく恐いなと思いました。

また、お父さんが口にした「きれいすぎる」が1番怖かったです。再現人形でも痛々しいのに、お父さんが見た、人間ではないものについてはあまり考えたくないです。理由は、考えるだけで、怖いからです。

私は、今まで、原爆への関心があまりありませんでした。でも、今回の平和教育講演の話をきいて原爆への関心が少し深まったような気がしました。

来年は、原爆への関心をさらに深め、平和について、さらに深く考えられるようにしたいです。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳先生

原爆のことは小学校のときに習いましたが、今回のように生々しく痛々しく伝えられる機会はなかったため、とても貴重な時間だったと感じました。原爆が落ちた瞬間のこと、落ちた後の街の様子、人々が苦しむ姿、遺体を焼くときのよしずの心情など…原爆のおそろしさがいやというほど伝わりました。池田先生の心のこもった読み方や、スクリーンに映るむごんな人の姿に圧倒され、始まりから終わりまできんちょう感が止まりませんでした。

また、人々の心情のみの感情論ではなく、資料をつかって原子爆弾の仕組みを説明してくださり、とても分かりやすかったです。

今回の話は大人になっても忘れないと思います。原爆のおそろしさを肌と心で感じたからです。また、先生の「平和を願う気持ちは当たり前」という言葉にも考えさせられるものがありました。

貴重な時間をありがとうございました。

被爆した方々に幸せがおとずれるよう、深く願っております。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生、特別授業を頑張って学校で開いてくださってありがとうございます。僕は原爆が起こった事に対して、死ぬほどどうでもよかったんですけど、特別授業を受講して、「ふへん」と思えるようになりました。僕は自分の周りで人が死なないかぎり、人が死ぬという事にたいしてはぜんぜん興味がなくて、今回の授業もめんどくさそうと思っていたんですけど、骨が焦げるほどの死にかたをするのは最悪だと思ったので、この時代に生まれて良かったと心底思っています。また「リトルボーイ」という兵器よりも恐しい兵器「核」という兵器があるけど、広島でたくさんの人々が死んだおかげで、「核」を持っている国が、何か新しい考え方を持って、今一度「戦争」について考えてほしいと思います。また「エノラ・ゲイ」という人もかわいそうだなぁと、思いました。なぜなら、僕は、自分の名前がはいった爆弾機がたくさんの人々を殺したと思うとそれだけで、自殺するしかないだと思ってしまうからです。まあ、でも広島に原爆がおちてよかったと思っています。なぜなら歴史的文化がある京都より、原爆がおちないと、世界にも選ばれない広島の方に落ちてよかったと思っています。原爆はおそろしい兵器だけど、作られたのが二回で本当に良かったと思っています。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾という恐ろしい兵器には前から興味はありましたが、今回のお話をきいて新しいことを知ることができました。まず一つ目に何キロメートルもはなれていても衝撃波がくることです。これにはかなりおどろかされました。次に被爆者の話です。原爆から遠かったところはまた人の姿であったが近づくにつれ人の姿ではない」という体験談にはこれもまたおどろきました。原爆によりできた赤紫色の直径200メートルもある球たいの下は非常にあつくなり鉄をもとかしてしまうという状態にあったことにびっくりしました。「真空地帯」といった単語にもびくりしました。さらに放射線による被害もあるときいと胸がいたみました。長崎に原爆をおとした理由も興味深かったですが、やはり戦争という恐ろしいことや原爆といった胸糞わるい事件ついて

知り、あらためてよかったと思います。
この特別授業について知り深め、
この先(未来)につなげていきたい
と思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳さんの話
原爆先生の特別授業を受講して、
自分は色々な学びを得ることが
出来ました。例えば、広島・長崎以外にも原爆を落そうとしていた候補地があったことや、地下のトイレで奇せきの生かんをした人がいたことなど印象に残る話を沢山聞きました。自分達が体験したことない話や出来事をお話してくれてありがとうございましたと感謝を伝えたいと思いました。また、被害にあった人達の分も長生きしたいと思いました。

今回は原爆のことだったが、他にも
自分達が知らない過去があったと思う。
その過去をもっともっと知りたいですね。
また、自分自身で調べてみるということも
いいかもしれませんね。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

5/18

原爆先生へ

先生の話を聞いて原爆とはとても恐しいものなんだ"と思いました。長崎へ原爆を落としたのは「B29爆撃機エノラ・ゲイ」であり、長崎に落とすと決断したのは千ベット大佐だ"と知りました。また「エノラ・ゲイ」は千ベット大佐の母の名前だ"ということも知りました。投下された原爆は4tもあり、B29はそれをつんでいたと分かりました。

広島への爆撃が起きたとき、今でいう「原爆ドーム」の中の人は一瞬で骨だけになり、地下の頑丈なコンクリートのトイレの中にいた一人の人間のみ奇せき的に生き残ったのだ"と分かりました。広島での死者数は14万人もいて、2万人は一瞬にして、この世からあとかたもなく消え去ったという事を聞いたときは、背筋が凍りつきそうでした。衝撃波の速さは秒速を上回っているため後から音がくるという恐しい状態が生まれていたのだと分かりました。放射線は真上から来るため外にいる人は即死で、内にいた人も少しでも放射線を浴びると原爆症になり、そのせいで死亡した人や、今も後遺症が残っている人もたくさんいると聞き、今、自分達が平和に生きていることは

あたり前のことではないのだと思いました。ロシアとウクライナの戦争も早くおわってほしいです。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日はわざわざ私たちに原爆のことを
語りついでいただき、ありがとうございました。
小さい頃から太平洋戦争に興味があったので
少し知っていたのですが実体験された方の
話を(間接的に)聞くと、改めてその
惨状が、頭に浮かびました。原爆は
すごい惨状を生んだとはわかっていた
ものの、よしでうさんの生で見たものを
先生が言葉にされただけで、とてもこわかった
です。また、アメリカは他国へのいかくとして
原爆をおとしたそうですが、そのために
何十万人の民間人をふくむ人を殺めた
となると悔しくてたまりませんでした。
最後になりますが、あの惨状をあきらめず
生き抜いてくれたよしでうさん、そのことを
私たちに自らの声を使って効果音をつけ
たり、わかりやすく聞きとりやすい声で長時間
語ってくれた原爆先生、ありがとうございました。
これからいかに生き平和を創っていくかもさくして
いきたいです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳 先生へ

この度は、お忙しい中 特別授業を実施して下さり、ありがとうございます。

はまれも育ちも東京の私にとって原爆というものは遠い存在であまりよく知りませんでした。

受講する前は 原爆の話を聞くのか…興味ないしネットで探せば出てくるのでは…?と とても失礼なことを考えていました。実際に受講してみると自分が想像していた話とは全く違い、今まで聞いたこともない話ばかりでした。原爆が投下された後の広島の人々の様子はとても印象的でこの先忘れることはないと思います。

自分が想像していたよりも原爆による被害が大きく、1つの兵器を投下しただけでたくさんの人の命がうばわれてしまうのはとても恐ろしいことだと思うし、もう二度とあってはならないことだと思います。

戦争の悲惨さは言葉だけでは伝えきれないほどだということを改めて実感し、平和について今一度考え直してみようと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生こと池田眞徳さんの話を聞いて、原子爆弾がいかに恐ろしい武器であるか、日本をはじめ多くの国がなぜ核の使用をやめるようにうったえているかが分かりました。原子爆弾は表面温度は約7000℃にも達するが、被爆者はすぐには死ねず苦しんでから死ななくてはいけないからこそ、恐ろしく、使ってはいけないと分かりました。

アメリカや朝鮮、中国やヨーロッパのような非道なふるまいをせず、日本は世界のひな形となって引っぱっていかなければならないと思います。そのためには日本人みんなが一つの方向を向いていかなければならないので、僕も日本や世界についても、と勉強したい。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の池田眞徳先生へ

ヒロシマとナガサキの原子爆弾について平和教育講演会で教えてくださりありがとうございました。先生の話を聞いて、原子爆弾の怖さを改めて知り、私がどれだけ原爆について知らなかったのかが分かりました。原子爆弾によってどれだけの命がうばわれたのか、数字だけを聞いても全く想像もできません。戦争を経験したよしぞうさんのビデオを見て、想像を絶する辛さで、経験した人の気持ちは私たちには、分からないんだろうなと思いました。

原爆や戦争の恐ろしさを知り、もう二度とくり返されてはならないことだと改めて感じることができました。当時の人の気持ちが分からないぶん、当時起きたことをたくさん調べて知る必要があると思いました。

本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の池田眞徳さんへ
僕は平和教育講演会をうけてみて思ったりしたことは原子火暴弾のおそろしさをあらためて共感しました。
いちばんおどろいたのはひょうめん温度です。原子火暴弾のひょうめん温度が7000°で中心の温度が1000000°だとは知らなくてしても恐しさがよくわかりました。自分は被火暴者じゃないからよくわからないではなく自分も被火暴者の気持ちをかんがえこれからの未来を平和にすごしていきたいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生

私は正直、戦争の過ごくさを知らず、そしても原爆がどういうものなのかも知りませんでした。ですが、今回のお話を聞いて、原爆のおそろしさ、想像もできない人々の悲さんな姿、原爆後の灰色一色の景色などを学ぶことができました。特に、真っ黒になって皮ふのたれた人々の話は、強く印象に残っています。。戦争、原爆がこうも辛いものだと思っていなかったので、そのこわさがよく伝わりました。

私が今生きているのも、決して『当たり前』なんかではなく、幸せなことなんだと実感し、自由や平和とは一体なんなのかを改めて考えさせられました。また、もう二度と戦争を、同じあやまちをくり返してはいけないんだという気持ちも、強く芽生えました。

これからは、私たちが当たり前と思っていることも、一つ一つに感謝して生きていきたいと思います。

貴重なお話、お時間を、どうもありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

昨日は弦巻中学校に来ていただき、ありがとうございます。

僕がものすごく心に残ったのは、黒いシミや原爆投下の条件などです。そのほかにも僕たちにわかりやすいよう、口で音をつくってくれたのもとても想像しやすかったです。

その他には、図19の原爆の熱さは太陽と同じぐらいの熱さという事にとてもびっくりしました。

最後に流してくれたビデオでは、「はにぞう」さんの「気持ち」や「怖さ」がとても伝わってきて胸がとてもいたかったです。

僕達は来年に長崎県へ行きますが、このとても大切な授業を忘れる事なく、修学旅行へ行って、原爆の事について、もう一回学ぼうと思います。

僕はこの世の中に戦争などの「命」を落すという行為は、あってはならないと思うので、こういう社会であり続けるのではなく、みんなが思う社会であり続けることがベストだと思います。

ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳さんへ。
まずは、きちょうな話を聞かせて
もらい ありがとうございました。
話をしてくださる時に、みんなが
想象しやすいように、手や体全体
を使ってそれを表現してくださったり
原爆の落ちる音まで、より分かり
やすく工夫していて とても聞き
やすかったです。広島の原爆に
ついて 少しは知っていましたが、
話しを聞いて見ると、想象を絶する
事なのだと知りました。とくに
残っている物は、みんなが(人々)「た
すけて」などを口に出して ひっしに
もがいている。との事を聞いて とても
心が痛たくなりました。人が一しゅ
んで、焼けこげてしまうほどの温度
なのは、はじめて知って すごくおど
ろきました。あらためて戦争は、ダメ
な事が分かりました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳先生へ

今日はありがとうございました。

戦争が怖いことは知っていましたが、原爆先生の話を聞いて、戦争の怖さをより理解しました。

原爆先生のものがたりが、とてもかがりやすく、ゾッとしたりして、想像すると、とても痛々しく、怖かったです。

よしぞうさんと戦争の博物館に行った時に、やけどを負って歩いている人の人形があった時に、よしぞうさんが「きれいすぎる」と言っていたとおっしゃっていたことが印象に残りました。

今日の特別授業で、戦争の怖さともう二度としてはいけないこと、どれだけの被爆者、死亡者がいるかなどを、改めて深く理解しました。

もっとたくさん戦争のことを調べたいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田 眞徳 さんへ

本日は、大変ながら、わざわざ僕達のために弦巻中学校まで足を運んで下さりまことにありがとうございました。僕は、肌で戦争を感じたことがなく、戦争の恐ろしさをまだ分かりきれていませんでしたが眞徳さんが、戦争当時の生々しい声だったり、色んな一つ一つの場面をリアルに再現して下さって、その場面を想像出来て、戦争はもう絶対してはいけないと、今の平和は、あたりまえではないと改めて実感しました。

本日僕が眞徳さんの話を聴いて、一番印象に残った事は、原子爆弾の恐ろしさです。

衝撃波は、毎秒440mの速さで音速よりもはるかに速く、爆心直下で人々は、一瞬にして消えさってしまいました。原子爆弾のせいで なんと14万人もの人が亡くなってしまいました。しかも、この中の2万人の方々は一瞬のうちにして亡くなってしまいました。これはだいたい5人に2人が原子爆弾により亡くなっている事になります。こんな事は、もう二度と繰り返さないように、僕達は戦争の恐ろしさをしっかりと理解し、後世に伝えていくべきだと思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 http://hiroshima9.com post@hiroshima9.com

今日は本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ

私は、この講演会で原爆のおそろしさを知りました。私は、けいけんしてないので昔におそろしいことがあった事実しか知りませんでした。わたされたプリントの写真の説明がとてもわかりやすかったです。アメリカのこのときの考えさくせんはとてもこわいと思いました。過去にあったでき事だからこそ、この時私ならどうしただろうと考えました。今でもこうゆう悲しいことが起こっていると考えると自分が関わっていないのにつらいと思います。私がいんしょうに残っているのは長崎への原爆です。このとき天気が悪く落とすかまよっていたと聞きました。ですが雲の間から地上が見えたときにすぐに原爆を落とすことを決めたそうです。そんなに危ない物を簡単に落していいのかと思いました。今でも原爆ドームのようにそのときの物が残っていることはけいけんしていない私たちにとってそのときのできごとを強く教えてくれました。多くの人々が危ないめにあったこうゆうことがもうないようにしたいです。でも私にはそうゆうことが起きないようにする方法がわかりません。大切な人をうしなうようなことは、だれであってもつらいことだと思います。今でも日本の一部はこの戦争でまだきちがあるそうです。自分が今、幸せなことはすごいことで、それをちゃんとわかって生きていかないといけないと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

池田 眞徳さんへ

今回、原爆先生のお話を聞いて自分が思っていたより戦争のおそろしさやこわさを知りました。

始めに爆だんの音を再現されていた時、そしてその後原爆だんによって人がどうなるのか説明されていた時、想像するだけで心がいたくすごくゾクッとしました。

原爆は人の命、住まいなどの大切な物を何もいわずうばっていき、あやまることなくすぎさっていくのは本当にひどいなと思いました。

なので、これ以上戦争というおそろしい争いをしないために今回のお話をだれかに話したり、自分でもっと戦争のことを知っていくことが本当に重要だと思いました。

これからもたくさん戦争について学び次の世代にも伝えうれるようにします!

そして、本日は原爆について、戦争について教えていただき、本当にありがとうございました。

これからも頑張って下さい!

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

池田 眞徳さんへ

原爆のお話を聞いて、投下都市には3つの条件があることや広島、小倉、長崎の他に横浜、新潟、京都も候補になっていたことなど知らない話がたくさんあって驚きました。また、原爆の先は約7000℃で太陽の表面よりも熱く、真上から降ってくるので改めてとても恐しいものだと実感しました。今、私たちが普通に生活できていることはとても素晴しいことだと実感したので毎日に感謝し、これからずっと平和が続くことをいのって過ごしていきたいと思った。また、後世に原爆の恐ろしさや平和の大切さが伝わっていってほしいと思った。原爆について深く知れて、興味を持てたので良い機会となった。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生

先日の特別授業を受講して思ったことはとても今の僕たちからしてはありえない光景でした。なぜなら今の僕たちは平和ですが、80年前は戦争があり、人が人を殺したりとてもむごくであり、今と比べると全てもありえなかったからです。後考えさされた事は原爆の危険性についてや今後戦争などがおこった際自分はどうすればいいのかと色々と考えさせられました。今後戦争がないよう平和のままであって欲しいと改めて思えました。原爆先生が一生けんめいに話してくれた事。義三さんが実際に体験した事を聞いて今の時代に生まれてきた事をとてもよかったと思えました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田 真徳さんへ

戦争のことは小学校のときに社会で習って知らないことはないと思ってたけど、原爆先生の話を聞いて知らないことだらけでした。例えば、原爆が投下されて爆発したときの温度や、体験者しか知らない原爆の音など話を聞いたうちの8割くらいが初めて知ったことでした。また、一番記憶に残っていることは、原爆ドームの最初の姿です。原子爆弾1発だけであんなにがんじょうだった建物が骨組みだけ残ってしまった。これは、原爆のいかやおそろしさが物語っていると思います。

最後に、今の生活がどれだけ豊かで幸わせか考えさせられました。もう2度とこのようなことが起こってはいけないと思います。また、戦争を体験した人がどんどん減っていく中でこのような形で後世に伝えていくということはとても大切だと思います。これからの生活が平和でありたいと願っています。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生

この前は、私たちが知らない話をいろいろとしていただきありがとうございました。

先生の話の中で「原子爆弾投下都市の条件」と「候補になった都市」の話がとても興味深く、印象に残りました。

原子爆弾投下都市条件では①～③の一つ一つ、その条件でないといけない理由を知ることができました。また、候補になった都市では「長崎」のことがとても印象的だった。長崎は直径2kmの小さい都市であった。しかし、その長崎が原爆にあった。なぜ長崎が原爆にあったのか、その理由がとてもおもしろかったし、よく考えられていると思いました。

先日の話を聞いて戦争は決しておこってはいけないものだと改めて強く感じました。

戦争を経験したことがないため、原爆がどんなものかはよく分からないが、この前原爆先生の話を聞けて本当によかったです。良い話が聞けました。本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生 池田眞徳さんへ

今日はありがとうございました。

私は原爆についてなにも知らなかったので初めて聞くお話がとても多かったです。

戦争がどれだけこわいものでもう二度とやってはいけないことだと知れたと思っていたのですが最後のよしぞうさんの話を聞いて戦争の本当の恐ろしさを私たちはまだ分かっていないんじゃないのかなと思いました。

もう1度戦争について考えて、日本の平和についてこれからたくさん考えていこうと思いました。また、自分がこの時代に生まれてきたことを感謝してこれから生きていこうと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生（池田眞徳）

先日の平和教育講演会を開いてくださり、ありがとうございました。広島で起きた爆発音やそのとうじの環境、生活、実際に起きたことをたくさん話をしてもらえてありがとうございました。知らない事がたくさんあったけど、この講演会を通して来年の長崎の修学りょこうにつなげていきたいなと思います。

第二次世界大戦を経験した義三さんはとても大変で辛かっただろうなと感じました。僕はこの時代に生まれてありがたく思う。ふつうにくらしている毎日がありがたいと思った。いつ何が起こるかわからない毎日で、1日1日を大切に生きて命を大切にしていきたいと思います。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生 今回は急いで この特別授業を受講して
くださり ありがとうございます。今回の原爆先生の話を
聞き戦争の愚かさや残酷さ おそろしさを改めて
感じました。それでも戦争は、自分が思っていた
以上にひどく、インターネットやその他様々な方法で調
べても でて来ない、事がたくさん ありました。例えば全身が
火に包まれ大やけどをしている人のその姿を頭に思い 浮べて見れば とてもブクブクします。それを思うと
私たちは平和な 世界に生きています。その中で
過去の 事になるまでの恐ろしい過ち、絶対に繰り返さ
れてはいけない理由を教科書や文字だけでなく自分の肌で
感じ、自分で考え、知り伝えていくべきであり
それと同時にとくなってしまった人々と絶対に忘れて
はいけないと思いました。私たち若い世代が同じこと
をしないだけではなく この戦争があったという事実を
しっかり心に刻み この事実を風化させないで
「だや」という思いをなくし自分で調べるという
興味を持ち続けて 後世にこの事実を伝え
年金で楽しいかつての沖縄のような所で良い老後を過ごして下さい。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳 先生へ

今回は弦巻中学に来ていただきありがとうございます。
原爆お話を聞いてあらためて原爆の恐しさを
知ることができました。教科書にも無くまた僕らの知らない事を
[illegible]して原爆の恐しがわかりました。
暴発をすると人の命や住まいがもうすぐに溶けるから
戦争は恐しいっていうのは分かっていましたけど骨まで無くなると
聞いた時ゾッとしました
戦争は自分が思った以上に恐しさを知ることができました
僕らの今まこんなに幸わせに生きてるのは、あたりまえの事じゃないって
[illegible]
[illegible]授業で分かってこれからも大切にしたいって
思った事は人の命や自分たちが住んでるところを大切に思いたいです。
自分ではいつミサイルとか暴発とか来るか分からないし
いつ親友と話すのが最終になるか分からないから
今生きてるこの時間を大切にしたいしこれから生きていく中で
こうかいはしたくないと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳先生へ

今回は、弦巻中学校で平和教育講演会をしてくださり、ありがとうございました。この平和教育講演会を通して、原爆のおそろしさ、威力、危険についてしっかりと学ぶことができました。そして原爆ドームはもともと広島県産業奨励館だったということがすごく心に残っています。あと放射線をあびると原爆症になって、そのせいで死んでしまった人も多いということに衝撃を受けました。また衝撃波の速度は毎秒440mで音速よりもはるかに速いということにすごくびっくりしました。原爆の中心は100万℃、表面温度は7000℃で太陽の表面温度6000℃よりも1000℃高い表面温度に、600m真下のところは3000℃で月蔵器も蒸発してしまうということもとんでもないことだなと思いました。死者数14万で5人中2人が亡くなったこともとんでもないと思いました。これらを学び、戦争は起こしてはいけない、原爆はとても危険だなと思いました。ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生、平和講演会を開いてくださりありがとうございました。私自身、広島県生まれのため、原爆ドームや原爆資料館などに行きやすく、学習したことがあります。また実際に、曾祖母の話を聞いたりしたこともあります。そんな中、原爆先生の話を聞き、キノコ雲のでき方など、多くの新しい知識を入れることができました。

今現在まだ、世界では戦争はなくなっていません。また日本が戦争にまきこまれてしまう日が来るかもしれません。その時に、私達はどんな行動をとればいいのでしょうか。私達の手で戦争をやめさせることはできません。ですが、私達自身が動けば、生き残る道があるかもしれません。生き残る道を考えるためには、原爆についても、と知る必要があります。私は、原爆についてしっかりと理解することに意味があると思います。

今の核爆弾は、広島・長崎に投下された原爆の威力を超えるものだと思います。それは、あの頃よりも技術力が上がり、広島・長崎に投下された原爆は、実験的なものだったからです。ですが今回は、国をこわすために核爆弾が使用されるかもしれません。そのためにも、原爆、戦争について理解することが大切だと思います。

今回は、原爆について教えてくださりありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を聞いて戦争のこわさや原爆のおそろしさを知る事ができました。

その中でいんしょうに残った話は原爆のいりょくについてです　熱線や衝撃波、放射線などをくわしく知る事により原爆のおそろしさがとてもわかりやすく知る事ができました。また実際に戦争にかかわっている方のお話だったのでとても内容が伝わりやすく先生の読み方も心がこもっていてしぜんに聞き入ってしまいました。

戦争がない時代にうまれる事はとても幸わせなことだと思いました。時代が変わっても戦争のおそろしさを忘れてはいけない、と思いました。

爆弾

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

～原爆先生　池田眞徳～～

僕は、この平和教育講演会を受講して、原爆の恐しさがよく分かり、戦争の悲惨さが改めてよく分かりました。

僕は、この平和教育講演会を受講して、驚いたことがあります。驚いたことは、原子爆弾の威力です。原子爆弾は、爆発したときの、中心の温度は1000000度にもなり、周りの温度が7000度で爆心地の温度は3000度で、爆心地にいた人々はしゅん時に体の水分が蒸発して死んでしまいます。そして、改めてこの時代に生まれてきてよかったなと思いました。

今回は、わざわざ弦巻中学校まで来て、授業をしてくださりありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今までの自分は戦争というものの中でも被爆者の方の衝撃的な現実に目を向けて考えていたが、「そもそも何故原爆を落としたのか」、「具体的に原爆はどのような被害をもたらすか」など、さらに「原爆」自体についてより考えさせ、改めて今の時代を生きていることに幸せを感じることができたのが今回の特別授業だと感じた。また伝える方法も義三さんという人物が実際に体験したことについて知ることで本やインターネットを利用しても知ることはできない自分達が予想していた以上の謀では具体的に表せない程だったが、それは日本の長崎、広島が体験した紛れもない事実なので、目を背けずにさらにこれから学んでいくことによって誰も戦争をしない世の中になるためには何が必要で僕にもできることがあるかなど様々な学びへと発展していくのではないかと思った。そして、もう一つ僕が学んだことは原爆というものの改めて分かる恐ろしさである。それは今回の特別授業のタイトルともいえる「7000℃の少年」からも読み取れると考えている。原爆の恐れる所は爆破されたときの威力だけではない。その時に発生する衝撃波、熱線、放射線これらすべてが雨のように地上へと降り注ぎ、その時の

放射線に

特定非営利活動法人原爆先生　http://hiroshima9.com　post@hiroshima9.com

よって起こる「原爆症」でその場で亡くなってしまう人もいれば今現在でも苦しんでいる方もいる。そして衝撃波によって建物が壊されてしまい、それに巻き込まれてしまっている人もいる

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

そして何よりも熱による被害も大きく、その温度の高さが故に水分が蒸発してしまうことが原因でしくなってしまう人がいた。その時の温度は爆破した所の中心で100万℃で、そのタイトルの温度は7000℃であるつまりタイトルの中の7000℃はこの時の人が被害を受けた温度であることが分かる。そしてもう一つの恐ろしさは人を選ばないことである。落ちる範囲にいた罪のない人の命を簡単に奪えてしまうということ、そしてその奪われた命の中には幼かった子供も含まれていることがタイトルの中の「少年」と一致していて特に印象に残った。今回の授業を通して改めて戦争や原爆による被害は二度と繰り返してはいけないものであるということ、今を生きる幸せを改めて学ぶ機会となりよかった。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

戦争というものがどれだけ恐ろしいものか改めてわかった。
特に、皮ふがはがれていたという話を聞いたときは
ゾクゾクした。最後、原爆先生のお父さんが話す映像を
見て、戦争がどれだけつらいものかがわかった。
戦争はやってはいけないことだし、起きてはいけないことだ。
最近、ニュースなどで戦争について考えることが多かった
ので、話を聞けてとてもよかった。
今、平和に暮らせていることに感謝したいと思った。
これからも平和に暮らせるように私たちが
戦争の恐ろしさを語り継いでいきたいと思った。
今回は特別授業をしていただきありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分たちにとって、平和ということはあたり前で、毎日を幸せに生きているのがふつうなんだと思っていました。今回、戦争のことをくわしく聞き、今の日本を生きていることがどれだけ幸せなのかを改めて実感しました。

自分が想像していたものと、原爆先生が話してくださったものは、だいぶ違いました。

人の姿とは思えないほど、やけどをしてしまっている人、「助けて」とうったえる人。その光景を思いうかべるだけで、涙が出そうになりました。

戦争をやっても、大切なもの、人々の命をうばうだけであって、そこから今まで通りの平和な国にもどることはとても難しいことだと思いました。

今回の特別授業をうけて、平和、幸せについて、深く知りたいと思いました。平和になるためには一人一人の思いや願い、それぞれの幸せがあってこそのものだと、感じました。自分が今、どれだけ幸せに生きられているのか、感謝の気持ちを忘れずに、そして、この幸せな時間がずっと続くにはどうすれば良いのか、この二つの思いを大切に生きていきたいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原爆の非害がすごく大きかったのに、その後原爆の元、毒で病気にもなってしまうのが、他人事のようになってしまうがすごくかわいそうだなと思った。2つの原爆で目を失命したり、うでを接断したという話を何度か聞いたことがあるけれど、爆弾の熱でひふがとけたり、その地域にある放水する水の入れ物に反射的に入って、でも亡った人がたくさんいたと聞いて、爆弾を落とした人はどんな思いで落としたのか、なぜそんなに熱くて多くの人が亡ってしまうということを知っていて今回の事件をおこしたのか、自分がその時代に生きていて自分が落とすということを聞いたら、長崎の原爆は絶対やってなかったです。多くの人が亡ったあとガが無かったということや、表面温度が太陽より熱いということを聞いて、なんでそんなものを作れるのかがわかりたくないです。3年になって長崎に行くとき、授業で見た写真の場所を見たり、どれだけ前の姿にもどっているかを見てみたいです。もう二度とこのようなことがおこってほしくないと改めて思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

広島に原子爆弾が落ちた時の音がすごくおどろきしました。ですが実際は何億倍もその音が大きくて、それに加えて光、衝撃波、熱線や放射線などもあり、本当に恐しく、諫で表せないぐらいいたかっただろうと思いました。また原爆の瞬間は生きてても、その後のものすごい高熱で焼死してしまった人、大量の放射線をあびて死んでしまった人が多かったこと、そして広島に住んでいた5人に2人が原爆により死んでしまったことを知り、本当に原爆は今の私たちから想像することができなくて、当時の人にしか分からない恐ろしさ、そして人々の心に深い傷をつけたものなんだと考えました。この授業は本当に初めて知ることばかりで、教科書などには絶対にのってないと思います。そのため、話を聞いてくなかで、「怖い」や「辛い」と感じることがありました。しかし、「怖い」から、被害を受けた人の話を聞くと「辛い」からといって、原爆のことから目をそむけるのではなく、現実をしっかり受けとめ、この授業で知ったことを少しでもいいから、弟などに伝え、二度とこのようなことを起こさないという思いを、後世に受け継いでいくことが大切だと思いました。

特定非営利活動法人原爆先生　http://hiroshima9.com　post@hiroshima9.com

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

5/18

昨日の原爆先生の特別授業を受講して、個人的に元安川に流れる真っ赤な死体の話がとても印象的だった。広い河川といえば静かで透明で、汚れていても薄い緑色や茶色のイメージだったが、真っ赤でとても傷ましい惨状が河川にあったということにとても驚き、原爆の恐ろしさが伝わってきた。「死」を目前にし、やけどというのも私が知っているやけどではなく、ひふがはがれ落ち、体中が濃い赤色になった人々の姿は教科書、本、インターネットでは伝わらない恐ろしさや悲しさがあるのだと思った。私たちにできることは戦争を2度と起こさせないように発信していくことだが、そのためにまずは戦争についてもっと知り、その悲惨さや恐怖から戦争がいかにあってはいけないことかを後世に残していきたいと思った。また、原爆先生のようにより戦争についての理解が深まる活動も積極的に行い、この特別授業を機に自分のできることを探し、行動していきたいと思う。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

今まで、何回もいろんな人から広島や長崎でおこった原爆投下であった出来事を聞いてきた。その度に平和というものを現代の世界と結びつけるように考えてきた。

その上で、初めて原爆の事や当時の米軍が考えていたことや、計算して地形なども含めて投下地を決めていたことなども知った。私は、戦争がよくないものだと知っている。

だから、戦争で多くの人が亡くなってしまったことはゆるせない。原爆を投下することを決めたことも、やめればいい戦争を終わらせ続けたことも、私はゆるせない。けれど、そうやって争いを求めてきた歴史により平和を大切にしようという考えがうまれたことも知っている。だから、たがいのほこりのために血を流してまで争い戦うのではなく、たがいのほこりのために、平和を汚さずに「共存」する道を誰しもが選んでくれるような世界になっていけると少しくらいは不幸な人が減ると思う。価値感の違う世界で誰しもが悲しまないようにすることは無理かもしれないが、少しの幸せにもありがたみをもって生活していきたいと思う。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

今回弓玄巻中学校におこしくださり、まことにありがとうございます。私も、広島の原爆資料館に行ったことがあり、その悲しさを学びました。8/6のお話により、あらためてその悲劇が起きたことを実感し、平和の大切さを胸に刻みこめました。お体を大切にしながら、原爆のあやうさを後世に伝えていってください。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

今回はおいそがしい中弦巻中学校にきて特別授業をしていただきありがとうございました。

今回の特別授業で心に残ったこと考えさせられたことは、小説の中で話していた原爆のおそろしさや危なさです。

小説のあとで話していた衝撃波の速さや温度をきいておどろいたし、こわくなりました。

また、いっしゅんでそこにいた、ほぼ全員がきえてしまうことや、大きいばんの人がいっきに大やけどをおってしまうことをきいて、原爆などを絶体につかってはいけないと思った。そのためにも、戦争は世界中のどこであってもおきてはいけないと思いました。

このようなひさんなことが二度とおきないように戦争や平和についていろいろと考えていきたいと思います。

今回はきょうちょうたいけんをさせていただきありがとうございました。

特定非営利活動法人原爆先生　http://hiroshima9.com　post@hiroshima9.com

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

まず、原爆先生とても貴重なお話をぼくたちにしていただきありがとうございました。

今はもう終戦から71年、沖縄返還から50年経ちます故ぼくたちが戦争を知るよしもありません。

そんなぼくたちに戦争とはなんだ、どうしてそうなったのかなど、ネットでは扱われることのない被災者の言葉などを聞き、本当にざんこくで悲さんなものだったと思いました。

そして被災者の言葉ほど説得力のあるものはありません。この特別授業を受け継ぎ、日本だけではなくロシアなども平和をちかい人々が安たいに暮らしやすい世界ができればと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、原爆について教えてくださりありがとうございました。日常平和に生きているのはあたり前ではないことを知ってすごく感動をしています。このことを勉強をして歴史についてもっとしって原爆をもうしない戦争ももう行こさないという気持ちで生きていきたいです。これからは、もう少しテレビのニュースや、新聞を聞んで世の中のことについてもっとしっていきたいと思いました。今回は原爆について本当に感射をしてこれからがんばっていきたいです。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

今回の講演で一番印象的だったのは博物館のものはきれいすぎる。核爆弾を落とされた人は、人の形をしている化け物だ。ということです。この言葉は僕にとって一生忘れることのできない言葉です。僕は戦争や核爆弾は恐ろしいことだと分かっていましたがどこか他人事で、最近のロシアの戦争についても「へぇ」と思うだけで何も考えませんでした。しかし体験した人の話を聞くと調べるだけじゃ分からないことが伝わってきました。少し今の戦争について自分がどうすればいいか考えたいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回の話を聞いて、改めて戦争は恐ろしいものだと思い知らされました。当時の状きょうやアメリカの事までも聞いて、かなりしょうげきを受けました。しかし、一番印しょうに残っているのはやはり当時広島で動いていた方の話です。目の前で原子爆弾が投下された時や、その被害を受けてひふがただれてしまった人の事は私達がどんなにひどい惨状を思い浮かべてもそのはるか上を行くものだったとよく分かりました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原爆生先の話の中では、とても元実とは思えないほどのしょうげきてきな話しが出てきました。町一つを消せる原爆のこと、原爆をうけ全身にやけどをおった人の話しなど、今までネット内で原爆について動画などでみても原爆のおそろしさはそこまで伝わらなかったけど、原爆生生のおそろしさがとても伝わりました。なぜ日本が原爆を持ってた国えのよくぼうとしないのか、今までずっと思っていましたが原爆先生の話しをきいてわかりました。ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

/

本や教科書にはのってないような戦争のつらさ、きょうふなどについての話を聞かせてもらい、二度と戦争は起きてはいけないんだと改めて、心に強く思いました。

今回の授業で一番おどろいたのは、原爆の爆発する時の表面温度が7000℃という所で上空600mの所にその原爆がおる時、地上の温度が3000℃にもなり、人が炭になり鉄がとける温度を聞いて、想像できない程の温度におどろきました。

まだまだ知らないことばかりだったので、もっと知識をつけておき理解しておこうと思った。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼうしゃがりアルでせんそうのひさんさがすごくつたわってきた

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

5/18

昨日は、弦巻中学校にお越し頂き、原爆や戦争の恐ろしさ、平和のあり方について教えてくださり、ありがとうございました。

僕は今まで、戦争について少しの知識がなく、大して興味も持っていませんでした。ですが、先生の話を聞いてそれが少し変わりました。広島に原爆が落とされた理由、小倉よりも長崎が狙われた理由、被爆直後の人々の様子や容姿、原爆の威力、戦争の悲惨さが良く分かりました。そして僕はかつて日本に起きたこの悲劇を我々日本人は絶対に忘れてはならないと感じました。

昨日の授業を受けて、僕は太平洋戦争について興味を持つことが出来ました。これから歴史の授業でも太平洋戦争について扱うと思うので、そうなる深い学びのためにつなげたいと思いました。

昨日は本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

僕は今回の原爆先生のお話を聴いて、一番印象に残ったものは原爆を落とすときに米軍がどのような状況だったかということです。米軍が原爆を落とそうとしていた候補地もいくつかあり実際落とせたのかなど、歴史などの授業では知ることのできない新しい事を学べました。

また、原爆についても先生は教えてくださりました。広島や長崎に落とされた原爆はどんなものであったのかや原爆による被害の大きさを知ることができて、現在では到底想像できないようなお話に驚き、原爆の恐しさを改めて感じました。またこんな恐しい戦争は二度と起こしてはならないと思い、今ちょうど起こっているロシアとウクライナの戦争でも毎日爆弾が落とされていると考えると、早く終戦して、平和を取り戻してほしいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、広島と長崎の原爆について、また知らなかったことや、平和についての大切さを学びました。

昨日の話を通して分かったことは、まずアメリカ軍では原爆を落とす都市には何個か候補があったということです。そして、その条件としては、直径5kmを超えること、平野であること、空襲がなかったことのうつがあることが分かりました。

また、僕の母方の祖父と祖母の家は、広島県の原爆ドームの近くにあり、また元安川のすぐ隣りにある家でした。そして毎回帰省して近所の公園に行く時、元安川を通ったりかわどてで遊んだりしていました。その元安川では、戦争の時、何百人という人が全身にやけどを負い、水を求めて、川まで行ったことを知って、少し、動揺を感じました。そして、もしまた祖父と祖母の家に帰省する時は祖父に戦争の話を聞くのは難しいので、元安川に行く時は昔こういうことがあったのかということを思いながら、ながめてみたいです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳さんのお父さまの池田義三さんが実際に体験をしたことを聞いて、自分は、原爆は危険ということは知っていましたが、すごく生々しく、リアルなことを聞けて、すごく、平和とは何だろう？戦争とは何だろう？と考えるきっかけになりました。

池田さんの話を聞いて、最も印象に残った話は、元安川に、多くの方が亡くなっていて、その方々を運ぶ作業というのが最も心に残り、胸が痛く、悲しくなってしまいました。

最後に、とても良い話を聞けて、これからの生活と次にも役立てようと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

私は、広島と長崎に原爆がおとされたことは知っていたのですが、そのときのじょうきょうや、おとされた直後の様子など、知らなかったことがたくさんありました。特に印象に残っているのは、原爆先生が何度もくり返していた、原爆の被害をあびた人々の様子です。手をなな め前に出して、手をつかむとかれがはがれおち、男女の区別がつかないほどやけこげた人々がもがきくるしんでトラックに乗りこもうとしているその様子は、想像すると、とてもおそろしく思います。また、義三さんの服を引っ張って、姉を助けようとしている弟さんのたくましさと、女性もくるしいのに、いっさいなみだをこぼさないその強さにはとても感動しました。

また、日本の様子だけでなく、原爆をおとしたアメリカの飛行機についても知ることができて良かったです。当時の天候、原爆をおとすこうほに入っていた3つの町が広島、長崎、小倉で、京都が第1こうほであったことにおどろきました。

今回の授業で原爆について、まだまだ知らないこともたくさんあると思ったので自分で調べて、今では想像もできないほどのくるしいじょうきょうがあったんだということをもっともっと知っていけたらいいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

前から広島や長崎の原爆について知りたかったので
今回の原爆先生のお話しはとても良い経験となりました。
やはり、原爆資料館や現地に行ったとしても
本当に戦争を体験した人の気持ちを共有することができず
あまり実感することが出来ませんでした。
ですが原爆先生のような戦争を体験した人と過ごしていた
人の話しはより私の戦争に対する気持ちをより高める
ことが出来ました。
それでもまだ本当に体験した人の気持ち見た景色を
見ることは出来ませんがこれからも広島、長崎、今おこって
いるウクライナなど意識をして考えどうすれば平和に
暮らせるのかを考えいずれは戦争がなくなることを
願っています。
そしてもし絶対にあってはならないですが、戦争がおこって
しまったら1人でも多く生きてまた平和な生活を過ごしたい
です。
今世界では戦争がおきている国があります。
また同じことがおきないよう自分が出来ることを生一杯し
ていきたいです。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日はお話しいただいてありがとうございました。実際に戦争を見たり聞いたり感じたことはありませんが、情景が頭に浮かんできます。ひふがただれた被爆者だったり、とんでもない大きさの原爆だったり、一番心が痛くなったのは被爆者の人形を見てとしぞうさんがつぶやいた「きれいはきたない」という言葉が今もなお頭の中をかけめぐります。私には信じられないけれど、話が生々しくリアリティがあって言葉では表せない感情になります。私には戦争を体験したことがないので感想をのべることしかできないのがくやしいですがよりいっそう生きたいと思いました。また自分の考えを持つきかいをくださり本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

私は先生の話をきいて、原爆は自分が想像していたものよりもずっと怖いものだということがわかりました。

また、それなに辛くて怖いことは経験したくないので、二度と起こさないようにするために何ができるかなどと考えることができました。

なので、この貴重な話を忘れないようにして、自分で気になったことを調べてみたりして原爆についての理解をもっと深めていきたいなと思えました。ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

昨日は、きちょうなお話をありがとうございました。
戦争の大変さ、おそろしさ、苦しさなどがよくわかりました。私はひろしまにある原爆ドームに行ったことがあります。その中でもとくにいんしょうにのこったものはやきこげた人間の人形です。本当にこんなかんじだったということがよく伝ってきました。
私たちは戦争がない時代に生れてきたので戦争がどれだけ苦しいことかということをあまりふれてこなかったけれど、今回の特別授業であらためてよくわかりました。
昨日は本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、広島や原爆のことは、とても大切な出来事であり、後の世代にも伝えていくべきだと思いました。第二次世界大戦などの日本国の負の歴史を伝え、戦争の恐ろしさやおろかさを学校でくりかえし教えこみ、平和を祈り続けるべきだと思いました。また、広島や長崎を永遠に忘れさらないために、修学旅行に長崎へ行くということも良いことだと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

・私は長崎の原爆資料館に行った事があります。被爆者の方の写真や、衝撃波で折れた鉄骨などとてもショックを受けましたが、今回お話を聞いて、実際に原爆の被害を受けた方々がどれほどつらい思いをしたのか、今の時代に生きている私には想像もできません。

・被爆した人も、兵隊の人も、当時どんな思いだったのか、改めて知る事ができました。

・被爆した人々の痛々しい姿が想像でき、今の時代に生きていて本当に良かったと思います。

・また、一瞬にして何万人の人々を殺してしまうものを人がつくり、人が落としたのかとも思いました。このようなものが世界にたくさんあり、戦争になれば世界のどこかに落ちる、とてもおそろしい事だと思います。

・今回のお話を聞いて、戦争は絶対にしてはいけない事、今の平和がどれほど大切で尊いものなのか改めて考えさせられました。

・貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原爆が落とされた時の状況は私が思っていた以上に残酷だったということが分かりました。最後に見せてもらった動画で、言葉では伝わることができない、もっと大変な状況がそこにはあったのだと私は感じました。さっきまで座っていた人が灰となっていたり、人にウジムシがわいていたこと、原爆症にかかった人が大ぜいいたこと、私は原爆先生の話で自分たちが平和に暮らせていることがあたり前ではないことを改めて感じました。今平和に暮らせていることに感謝して原爆で亡くなった人たちの分までがんばって生きようと思います。また、私は原爆先生の話の後、原爆の動画を探して一部始終がのっている動画を見ました。その動画の中でお医者さんがちりょうの方法が分かっていない時代の中で手当てをするのは難しいのに自分の最大限にできることをかん者さんにしていました。けれどどれだけがんばっても亡くなる人の数は減らすことができなかったと言っていました。まだ生きたかった人たちをぎせいにしてまで原爆を落とすことがすごく心が痛かったです。私は今この一生を大切にしていきたいと思います。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の素晴らしい授業をしていただき、まことにありがとうございます。今回の講演で、戦争というのはこの一言で言い表せないくらい恐ろしいということです。また、実体験をした人の話を聞くのは本や下で調べるのとはわけがちがく、現実味の湧くものでした。特に恐しかった点は太陽の表面温度よりも熱い、7000℃が地上600mに現れ、地上に熱波がふりそそいだところです。また近くにいた人たちも非さんでした。何も罪もない人がどうしてこのような目におわないといけないのか、また、その人たちの遺体の肉がはがれおちる話も生々しく、現実味が湧き恐しかったです。今回の公演で広島のことについて知るきっかけとなりました。改めて、今回の講演ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

受講し終わり、一番初めに感じたのは、「難しい」という気持ちだった。私は、広島に行って、原爆資料館を見に行ったり、小学生の頃自由研究で調べた事があったが、それでも今回授業を受講し一度では受けとめにくかったり、原子爆弾がどこに投下されるかが、念密に計算された内容に、理解が追いつかなかったりした。原子爆弾の製作に取り組んだ人や、投下場所を計画した人、投下を指示・実行した人…と投下するまでに様々、そしてたくさんの人が関わっていた訳だが誰も自分が恐ろしい出来事を起こそうとしている事に震えもしなかったのだろうか。感じたとしても、国の名誉の為に実行するのが「当たり前」のようになってしまう戦争は本当に怖いと、原子爆弾について詳しく知って考えた。印象に残っているのは、原爆資料館(広島)を見た被爆者の方が、「こんなに生易しいものではない」と言っていた所である。私が初めて見に行った時は衝撃を受けた展示を今でも覚えているが、どれだけ詳しく知る事が出来、想像しても、原子爆弾が投下されたのは残酷で、人々に言葉では表しきれない光景があり、そして日本で何度も起こった事実だという事を忘れてはいけないと感じた。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原爆、戦争に深く関わったことがない私達に、貴重な体験をさせてくださり、本当にありがとうございました。

話が始まってすぐに引きこまれ、必死にメモを取っている自分には我ながらびっくりしました。義三さんが原爆にあった時、何が爆発するような音声が流れ、まるでその場にいるような感覚になり、冷や汗が流れたのを強く覚えています。また、放射線や衝撃波などについてもていねいに教えてくれて、原爆について知ることができました。なにか画像がなくてもこれほど怒怖、悲しなどの感情をおぼえたのは初めてでした。私達は「原爆」を忘れてはならないのだと、今の生活があたり前ではないということを理解しなくてはならないということを実感しました。今回の授業を受けて、私は原爆についてもっと調べて、学びを深めようと思いました。今回は、本当にありがとうございました!!

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

B29爆撃機エノラ・ゲイが原子爆弾投下にあたって、大きく3つの条件があること、候補になった都市が6つもあったということに驚き始まった特別授業は、実際に兵士として経験したからこその原子爆弾1つの威力、それによる広島への影響・長崎への影響がどうであったのか、なぜ広島と長崎という都市がアメリカに選ばれてしまったのか、候補地の地形まで詳しく話すことで分かりやすく、また深く理解させられました。

原爆のメカニズムや人に及ぼす影響なども、数字や画像、例えを用いることで、どれだけ威力が大きいのか、甚大な影響を与えるのか分かりやすく、印象付けるものになったと思います。

最後の動画で、今まで原爆先生が話していた残酷で悲痛な、実際に起こった現実、事実を実際に目の前で見て、そのときの気持ちや感触、音、肌に触れた空気全てが思い起こされている、義三さんの言葉、表情一つ一つに詰まっていて、

広島に今も残される資料を見てつぶやいた言葉

それには原爆1つによる広島の街が壊滅し、人々が死にゆく様子やとても人とは思えぬ様子や立たずまいがどれほど悲さんな出来事であったのか、救いたくても救えない、見て見ぬふりをしないければ

後世の人を伝えていくことが大切だと思いました。

して、これがのグローバル化していく世の中、情報化社会の中日本国民としても、世界の人に戦争が及ぼす辛い記憶悲さんな光景を伝え、戦争に反対するという姿勢をもち続けていき、

特定非営利活動法人原爆先生　http://hiroshima9.com　post@hiroshima9.com

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

普段は聞けない貴重な話を私たちの中学校で約2時間話されていて、戦争をしてはいけない平和な国にしようという意思を感じた。

人を助けたくても助けられない、ケロイド人形はきれいすぎるという話を聞いたとき、これよりもひどい状態だったのかとおどろいた。

弟が痛みに耐えている姉を助けようとしている場面が一番つらかった。姉は生きのびたけど弟はなくなってしまったということを聞かされたときも悲しかった。

最後の映像で、当時のことを話しながら目元をおさえるところが、そのときの辛さを表していると思った。

ネットで調べても出てこない話などもあって、勉強になった。

原爆を語れる人がいなくなってきているからこそ、特別授業はより大切な授業だと思った。

せひまた話を聞きたいと思った。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

1/18

以前、広島に行ったことがあるのですが、そのときに平和記念資料館と原爆ドームに訪れました。資料館で見た物は、どれも原爆のおそろしさが分かる物ばかりでした。熱風などにより表面が変な感じにザラザラした皿、当時の軍人？の服、今回の授業で見た人がいた影が写った写真も見ました。ただそのときは"見ただけ"でしたので過去にそんな事があったんだなぐらいの気持ちでいました。今回の授業では、原爆にあった方の話を聞き、原爆に対する気持ちが大きく変わった気がします。

弦巻中に来て話をして頂き、ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回は，弦巻中で特別授業をして下さりありがとうございました。教科書やプリントを見るだけでは分からなかった事が，実際の体験の話で色々なことを知ることができました。私は「人が人ではない姿で助けを求める」というのがとても印象に残りました。実際見ていないので想像は少ししかつかないけど，もし自分がその日その時その場にいたらとてもこわかったと思います。原子ばくだんが投下されたことで，色んな人の命がうばわれていたことを改めて知りました。

あまり知らないこともたくさんあったのでもっと歴史の勉強をしてもっと知りたいです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業で普段なら知れないような戦争についての様々なことを知ることができました。どのお話もとても興味深く表現のしかたがリアルで、まるで実際にその光景を見ているかのような臨場感がありました。聞いていて、怖い、恐しいと思うことがたくさんあったけれど、それは目を背けてはいけない、過去に本当にあった出来事であるとしっかりと理解してこれからに生かしていきたいと思います。

今回の特別授業でとても貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。これを機に家族とも戦争について考えていきたいです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

1

今回は、私たちのために授業をしていただきありがとうございました。今、平和なくらしをできているのは、昔に起こったことに対して一生けん命立ちむかった人、二度と起こらないように後世に伝えた人がいるからこそだなと思い自分の生活を見直そうと思いました。あたり前のように10代という言ってしまえば子どもが、戦争という命をかけて戦うものに参加して戦友を亡くし、悲しむ時間ももらえないものに、行かされたと考えると、胸がいたみました。だからこそ私たちがそのことを大人になった時に、さまざまな人に伝えていきたいです。私のクラスは先生あわせて35人で5人に2人がたった1ぱつで亡くなってしまうから、東京におとされたら生きのこれる人は21人しかいないんだなと分かり、原爆の残こくさが改めてわかりました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は私たちのために貴重なお話しをしていただき、ありがとうございました。実際に当時の様子を目にした方の話を聞くのは初めてでした。当時の詳しい様子を聞き、原爆の被害は、私の想像より、はるかに大きいものだったことを知りました。特に、原爆が落ちた直後の様子は想像を絶するものでした。本やインターネットでは伝わりきらない、実際の姿を、直接聞くことができてよかったです。

戦争のことを忘れずに、今、自分が平和に生きていけることに感謝し、精一杯生きていきたいと思います。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆先生の特別授業をしにきてくれてありがとうございました。
今回の原爆先生の特別授業の100分以上の時間は貴重な経験となりました。
今回の原爆先生の特別授業で、原爆について色々な知らなかったことが学べました。
もう二度と原爆を使っての戦争はやってはいけないと改めて思う場になりました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

このたびは、私たちに、授業をしていただき、ありがとうございました。私たちは新めて、戦争の非害を知りました。その時の原爆の時の状況、人の姿、町の非害、後しょりなどは初めて知りました。特に原爆先生の特別授業の中で一番いれしょうに残ったのは、原爆が降って、人の姿を話しているところです。肉がはがれたり、すべって落ちたり、黒こげになっているなどを聞いて、原爆のおそろしさを知って、日本が戦争のことを意識している理由がわかり、勉強になりました。今回は私たちのために、ご来場いただきまことにありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

今回は、わざわざ、私たちの学校に来ていただいてありがとうございました。ぼくは、今回の特別授業を受けて、戦争の恐ろしさを改めて分かりました。ぼくは原子爆弾を落とすための条件が一番印象に残りました。広島の40%の人が亡くなってしまうという、恐ろしさも伝わってきた。

池上先生がぼく達に、伝えてくれたように、ぼくたちも次の世代に伝えていけるように頑張っていきたいです。

戦争の恐しさについて、伝えてくださり本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の言葉を聞いて、ヒ火暴した町のひさんさや、
むざんな、炭化してしまった人のすがた、体験した人の言葉を聞き、
原火暴のこわさを知り、二度とこのようなことが起きないようこんで
どうするか考えていきたい

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、私たちの学校に来て下さり、
ありがとうございました。
私は、戦争をけいけんしたことがなく、
どういうものなのかも全然知りませんでした。
原爆先生のお話は、戦争を知らない私にとって、初めて知ることばかりでとても
ためになりました。とくに印象に残った
お話は、原子爆弾の表面温度が
7000℃もあり、太陽より1000℃高いということと、
被爆者の約40%もの方が原子爆弾で
亡くなってしまったということです。
戦争は私が思っていた何倍もざんこくで
聞いただけでとてもかなしくなりました。
けど、昔の人がけいけんした戦争を少しでも知ることができて良かったと思います。
今回原爆先生のお話を聞き、改めて、戦争は
絶対にしてはいけないことだと思いました。
だから戦争で被害をうけた方々に感謝をして
生きていきたいです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回の特別授業を受けて、あらためて、戦争は、二度とくり返してはいけないと感じました。

学校の授業では教えてくれないような戦争中のリアルな現状を聞いたとき、人が人ではないようだという話を聞いたとき、自分が想像していた事をはるかにこえていて、とても怖いと思いました。私は戦争を体験したことがなく、戦争のおそろしさ、などがよく分かっていませんでした。この先、私達のように、戦争を体験したことのない人が増え、戦争の怖さを伝える人がいなくなってしまうと、戦争を起こしてはいけないと思う人も少なくなり、ついてしまうのではないかと思う。だから、今回、私達に教えていただいた戦争の話について、平和とはどういう事なのか、自分で考え、二度とくり返さないよう、伝えていけたら良いと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、忙しい中私たちにお話してくださりありがとうございました。
お話してくださった内容は、今までネットなどで知った知識とは
比べ物にならない、想像を絶するとても衝撃的な内容でした。
聞いていてとても怖かったし、実際に原爆を体験した人は私達が
想像するより何倍も怖い思いをしたと思うと、とても胸が痛みました。
おどろいたのは、原子爆弾の表面温度が7000℃にもなるという事です。
太陽よりも熱い物体を人間が作ったという事にとても衝撃を
うけました。今回の特別授業で、原爆は今まで私が想像していた
よりもずっと恐ろしく、たくさんの人が亡くなり、本当に二度とこんな事が
起きてはならないと改めて実感することができました。100分以上
のお話でしたが、内容があまりに衝撃的で、なんだかとても
時間が短く感じました。今回は本当に良い体験ができました。
ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、私たちの学校にわざわざ来てくださり
ありがとうございました。
私は、最初あまり原爆に興味がなかったけど
興味をもち、もっと他のことも知りたいと思いました。
私がとても印象に残ったのは温度の高い球たいが
頭からかぶさり人がいっしゅんで消えてしまう話を聞いて
びっくりしました。また放射線の話も聞いたことは
あるけどあまり、どういう意味かくわしくわからないとこもわって
今回の話を通していろんなことがわかりました。
私たちは戦争を経験(けいけん)することがないからあまりその時のことは
よく想ぞうできないけど、話を聞くときに写真もありくわしくそのとき
のことを話していてとても頭で想ぞうしやすかったです。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆については、「ヒロシマの風」という本でしか知りませんでした。このような公演を聞くのもはじめてです。この話を聞いて、原爆の恐ろしさを身をもって感じました。

僕は、爆弾の「火力熱」というところが一番印象にのこっていました。

夏休みに外の気温は高くても40℃とでそれだけで亡くなる人もいるのに原爆は3000℃となると、信じられません。約75倍です。

僕はとても恐ろしく感じました。

このように実行しく知ることがたくさんありました。

大切なお話をどうもありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくたちのために貴重なお話ありがとうございました。原爆について色々なことが知れました。先生の話を聞き原爆の恐しさが分かりました。またこの出来事は忘れてはいけないことだと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて、学校の歴史の授業や、調べ学習で知った内容以上に詳しくていねいに教えていただいてそのころの人たちがどんなことを経験したのかを知れました。

また、僕はあまり原爆がどれほど危険かを理解していなかったけれど、今回の話を聞いてその原爆の大きさや温度の高さがどんなにすごいのかを知りました。原爆にもはなっていい場所の条件があることを初めて知りました。

前までは、原爆のことはあまり知らなかったけれど今日の話を聞いて原爆を打ってないなと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の話を聞いて想像をはるかに超える事を知り、様々な感情を抱きました。
原爆先生の話を聞く前は、原爆は怖そう…、
原爆はたくさんの人の命をうばったんだな…、
なぜ原爆などを投下したのだろう…、ひどい…、
という感情をいだいていました。
しかし、話を聞いた後は、言葉では表すことが到底できない感情を抱きました。
例えば、原爆で体が一瞬で消えて影だけが残ったり、皮膚が崩れ落ちたりするなど、マンガの話でしかないようなことが、実際に行っていると知ると、なんとも受け入れがたかったです。また、原爆先生の父の動画を見て父が、必死になみだをこらえている様子がとても印象的でした。
今回、原爆先生の話を聞いて、ただ「かわいそう…」などを思うのではなく、二度とこのようなことがおきないように、自分ができるだけのことを努力していきたいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、私たちの中学校にお越しくださって、100年以上も前に起きた、つらい戦争についての講話を話していただき、ありがとうございました。私は、この講話から多くのことを考えることができました。

自分は戦争について、聞いたことがありますが、私たち中学生のような、若い世代の人々は、戦争について、詳しいことについては、想像して理解することまでしかできません。でも、太平洋戦争を通して、私たちが平和について考え、もう二度とこのようなことがあってはならない、ということを考えさせる、約100分間を過ごすことができました。資料やスクリーンに映っているイラストや絵を通して、原爆が落とされた、広島と長崎の、当時の状況についてイメージすることができました。

話を聴いていると、あまりにも怖くて、鳥肌が立つほど太平洋戦争は、恐しい出来事であると感じることができました。

自分はまだ2年生で、修学旅行で、長崎の平和記念館に訪れるのは、また1年先のことですが、この講演を通して、太平洋戦争というものは、私たちの想像を遥かに越える、苦痛を、当時の人々は感じていた、ということを、今回の講演会で考えることができました。

原爆先生、本日は本当に、ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を聞いて戦争がでんなものか怖さ、悲しさ、などいろんなことを知ることができました。特別授業をしてくださり、ありがとうございます。

私は、最初は、戦争がでんなものかよくわからなかったけれど辛く、過酷なものだとは、なんとなく知っていました。しかし、特別授業を通して、当たり前だがけっして人事ではなく、怖さ、恐怖を、実感しました。

私は、戦争は、二度と、起きないでほしいと思います。また、命は大切だと改めて思います。

特別授業、本当にありがとうございます。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

私たちの中学校に原爆のことを
教えていただきありがとうございました。
資料館や展示では伝わりきらない、
原爆のおそろしさが伝わってくる授業で
した。
話し方も原爆の音を口で表したり、
池田さんの感情を表すしゃべり方をしたりしていて
当時の恐ろしさや原爆の悲惨さが分かり
ました。
また、原爆のしくみなどをとうして、
原爆の危険さや、二度と作ったり使ったり
してはいけないものだということが分かりま
した。
未来の日本をになう私たちが原爆の
事実を知れていいけいけんになりました。
今後、原爆の非惨さを忘れないで
生きていきたい。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は僕達の為に授業をしてくれて
ありがとうございました。
とてもわかりやすくてたすかりました。
これからもがんばって他の学校で授業を
してください。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本日は私たちのために、お越しいただきありがとうございました。原爆の恐ろしさは、これからも語り継がれるべきだし、風化されないように取り組むことが私達が今できることだと思いました。原爆は太陽よりも熱いということは初めて知りました。そして、それによって広島、長崎がどれだけ地獄のような場所になったのかは、今はもう想像することしかできません。しかし、どれだけ想像しても実体験者の思いとはかけ離れているだろうと思っています。今回のお話を聞くことができたのは、今後の自分にとって大きなものになると感じました。
本日は本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して（じゅこう）

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話で「広島」「長崎」に落されたのは知っていたが、「小倉」「京都」にも落される可能性があったとわかった。またビデオで先生のお父さんが泣きながらしゃべっていたのを見て資料では再現できない怖さ、苦しさがあったのだとわかった！

もうすこし放射線や2つの原爆のちがいやにふれてほしかった。「長崎」の原爆と「広島」の原爆が違うことじたいはじめて知ったが、長崎の投下がムチャだったのは衝撃だった。

先生、ありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

5/17

今日は、私たちのために受講してくださり、ありがとうございました。
原爆先生の話を聞いて、改めて戦争が恐ろしく、酷く、
怖いものだと思いました。
よしぞうさんが体験した、はがれ落ちていく皮膚、皮脂。
自分は助けようとしたのに、くるしめてしまった。そのようなことが
もし、私にあったら、冷静に判断できないと思います。
よしぞうさんが上の立場だったから、仲間たちが生きていられた
のだと思います。
原爆、戦争。終わったはずなのに、また始まりそうになって
います。私がなにができるというわけでは、ないですが
やめてほしいと思いました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回、私たち生徒のために受講していただき本当にありがとうございました。普段、私たちがあたりまえのように平和に、安全に、楽しく過ごせている事はあたりまえでないと考えることができました。私は1度広島へ行き、原爆ドーム、原爆資料館を実際に見て、当時の人々がどれだけ辛く、悲しく悲さんな目にあったことを感じ学びました。そして、また原爆先生のお話をきき文字や写真で見るのでは伝わらない恐ろしさが伝わりました。そして、当時の事を想像するとよりひどい事をされていたのだと実感しました。また、原爆を落とされたという事をもっとたくさんの人に知ってもらい受け継いでいくのが大切で私も日々感謝して過ごしていきたいです。貴重なお話をきき、自分の思いや考えも大きく変わりました。

本当にありがとうございました。

原爆先生の特別授業を受講(じゅこう)して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、わたしたちのために来ていただき
ありがとうございました。
100分以上の公演、とても興味深い話
で、たくさんの情報を取り入れられました。
私が今までで公演していただいた中で、本当に
経験した人、経験した人のこどもなどが話して
いるのをきいたことがなかったですが、始めて
そういう話をきいて、本当に原爆があって
そこにいた人の5人に2人が亡くなっている
という現実に、おどろきました。今後「原爆」
というとてもおそろしいことは二度とおこし
てはいけないということを改めて感じました。
実際に、原爆先生のおとうさんが、話している
動画や「ヒュー ヒュー……」…「ドカーン」と
いっていて、「ドカン!」という音が大きく
おどろきました。なので、その現場は
もっと音が大きく、さらにつらかったのでは
ないかと思います。そのとくなられた人の
思いを無駄にせずそのようなことをおこさない
ようにしたいです。

原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、私たちの中学校に、合計100分以上もの長い時間、原爆、戦争についての特別授業を受講していただき、ありがとうございました。

今回の特別授業では、教科書などにはのっていない戦争や原爆についてのお話を聞き、教科書では、わかるはずのない被爆者の苦しみが伝わって来ると、ともに、非常に胸が痛くなりました。

申し訳ないと感じながら、「自分がその場にいなくてよかった」と感じてしまい、原爆の恐しさがあらためてわかりました。

私たちが今あたりまえだと思って生活していることは、戦争の時代だと、あこがれだった「平和」ということだと深く感じました。

これから、このあたりまえの「平和」に感謝して、この世界から戦争を無くし、二度と起こらないことを願っていきたいと感じました。